

プロポーザル方式における審査の項目

項番	評価項目	評価の内容
① 組織評価	経営状況	経営母体の財務の健全性・安定性
② 事業内容	児童の発達段階に応じた効果的・魅力的な事業内容	児童の発達段階にあった事業内容が明確であり、具体的であり、実現可能なものか。また、効果的・魅力的な内容となっているか。
	特色ある活動	活動（日常活動・季節活動・季節行事）の内容が具体的であり、実現可能なものか。
	保護者や児童の意見を反映していく体制	保護者や児童の意見の反映方法が具体的であり、実現可能であるか。
	特別な配慮が必要な児童への支援	学校や保護者との情報共有・連携、支援員の加配や研修など対象児童への支援が具体的であり、実現可能であるか。
	学校や行政機関等との連携、協力について	学校や行政機関との連携について、関係性を確立するための実施方法が具体的であり、実現可能であるか。
	地域や近隣施設との連携、協力について	地域との連携について、関係性を確立するための実施方法が具体的であり、実現可能であるか。
	保護者との関わりについて（放課後児童クラブ）	保護者だより・保護者会活動等、保護者との関わりについて、具体的で実現可能であり、保護者の就労等への配慮がなされているか。
③ 管理運営	支援員等の配置	統括支援員、主任支援員及び支援員や補助員が、適正に配置されているか。
	勤務体制	事業が継続的・安定的に運営できるように、職員の勤務体制を時期に応じて配置できているか。また、職員に過密な勤務体制を強いていないか。
	職員の人員確保及び育成	人材を適正数確保できる見込みがあり、人材の育成や研修体制、支援員等の管理監督指導体制が具体的なものであり、実現可能なものであるか。
	情報管理（個人情報保護等）は適切か	適正な個人情報の取扱い等がなされ、情報管理が徹底されるよう具体的な管理方法が示されているか。
	苦情解決及び苦情処理体制	苦情への対応が具体的であり、実現可能なものか。また、次に活かせる対応策も具体的で実現可能なものか。

④ 安全対策・危機管理	児童の健康管理に関する具体的な取組み	熱中症やアレルギー等の児童の健康管理に関する取組が具体的であり、実現可能なものか。また、次に活かせる対応策も具体的で実現可能なものか。
	事故の防止や安全対策に関する具体的な仕組み	児童の怪我等の事故の防止や安全対策に関する取組が具体的であり、実現可能なものか。また、次に活かせる対応策も具体的で実現可能なものか。
	防災対策及び災害時の対応と体制	大雨や火事等の防災対策及び災害時の対応と体制が具体的であり、実現可能なものか。また、次に活かせる対応策も具体的で実現可能なものか。
	不審者等の緊急時の対応と体制	不審者や児童の行方不明等緊急時の対応と体制が具体的であり、実現可能なものか。また、次に活かせる対応策も具体的で実現可能なものか。
	施設の衛生管理及び環境への配慮に対する取組み	食中毒の防止等、施設の衛生管理及び環境への配慮に対する取組が具体的であり、実現可能なものか。また、次に活かせる対応策も具体的で実現可能なものか。
業の受託実績 ⑤ 同種類似事	過去の運営実績等（規模、運営形態、特色あるサービス内容等）	過去の運営実績について、規模や運営形態、特色あるサービス内容が提示され、本事業にどのように活かせるかについても具体的で実現可能なものか。